

新たな歴史に向かって

鳳エリア建替え運動の道 ②

鳳の建替え計画は2019年6月から議論を開始したが…

築40年が経ち、それなりに老朽化は進行しており、当時の事務長として、建物の不具合がいつ何時発生するのか、日々不安でした。

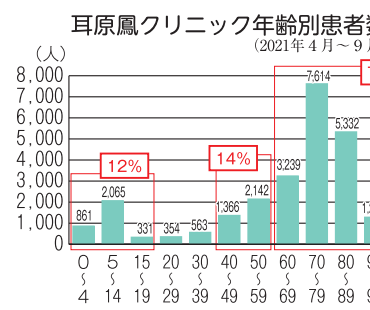
耳原総合病院が2016年に建替えられ、「次は鳳」ということで、2019年6月に鳳中長期構想委員会が立ち上がり、建替え計画の議論が開始されました。コンパクトな診療所にするの

か、いろいろな診療科がある大規模診療所にするのか、耳原総合病院との医療連携をどうするのかなど、議論を開始しました。しかし、2020年1月に発生したコロナ感染症の影響を受け、中長期構想委員会は中断されました。

2020年4月に田端先生が所長に着任され、コロナ対応もしながら委員会が再開されました。そして、2021年3月に待望の建設用地の取

得ができました。しかし、コロナ感染症はますます猛威を奮い、全職員がその対応に追われました。2021年9月には第2次医療構想、11月には第3次を策定し、検討

訪問診療も含め、70%を占める高齢者(60歳以上)患者への対応はもちらんのこと、小児科も少子化の中、全体の12%となつていきます。



以上のような議論を経て、現在、医療構想を図面化する設計作業に取り組んでいる最中です。(鳳エリア建設委員会 事務局 北出祥夫)

みみはらグループ事業協同組合主催

「SGDs学習会」 将来のために 日々の小さなことも 正しく選択を



SDGsとは、「持続可能な開発目標」という意味で、17の目標と169のターゲットから構成されています。

2月16日、みみはらグループ事業協同組合主催で、「SGDs学習会」が開催されました。

講師として滝沢洋子氏(株アステム)をお招きし、座学にとどまらず、ゲームを交えて主体的に参加しながら学ぶことができました。



カードゲーム形式で学習

護され緑豊かな世界などから自分の価値観に応じて選択し、与えられたお金と時間を使ってプロジェクト活動を行い、目標を達成するものです。

たびに、「世界」「経済」「環境」「社会」の状況メーター数が増減します。

はじめは、個人の目標達成に集中していましたが、世界の状況が変わると、次にできることも変わります。

この学習を通して、個人の行動が社会に影響を与える感覚を味わうことができ、持続可能な開発目標の実現や、より良い社会を創る活動が、決して自分たちから遠く離れた存在ではないことを学びました。

況にもいい影響を与えていくという動きになりました。

**理事会報告**

2月理事会 (概要)

開催日時: 2月24日(金) 午後6時～8時

出席: 理事 22名  
監事 3名

◆主な内容

- ◆報告
  - ・拡大常任理事会、各種委員会概要
  - ・健康友の会みみはら、社保・平和のとりくみ
  - ・無料低額診療の各事業所実績
  - ・2023年1月度決算概要
  - ・新型コロナウイルス感染症の対応について
  - ・鳳エリア建替えの進捗報告
  - ◆協議確認事項
    - ・2023年3月定例評議員会の日程について承認

「みんなで描こう タバコのない健康な街へ」

入賞作品紹介 ②



●オーティエンス賞 ●堺北診療所所長賞



谷村 和香さん

〈絵画〉「餌ではありません」  
審査員のコメント  
絵が細かく丁寧に描かれており、タイトルも皮肉が効いて良いと思いました。



●オーティエンス賞



清水 多賀子さん